

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ファミリー・キッズ伊勢原8

公表日 令和6年12月10日

利用児童数 34名

回収数 19

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	2			利用時のプロプログラムに掃除の時間があり、子どもたちの掃除のみなのが職員さんがその後改めて掃除をしているのか知りたい。	プログラム内の掃除の時間にご利用者様が主体となっていたとき事業所の掃除・片づけを行っています。また、ご利用時間終了後、職員が清掃を改めて行っています。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17			2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1		2	連絡帳の様子は把握できているが、直接支援を見る機会が少ない為、わからない部分がある。	引き続き詳しく連絡帳にてご利用時の様子などお伝えさせていただきます。支援の様子を保護者様に見学いただける機会も今後準備し、お知らせいたします。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	1		1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	15	1		3	他の事業所との交流が夏にあり良い経験になっているので機会を増やしてほしい。	事業所主催の夏祭りでの他事業所との交流につきまして来年度も開催予定でございませう。夏以外にも季節での交流イベント企画も行っています。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	2			面談や送迎時にお話する機会があるが、保護者同士の関わりの場合は事業所ではまだない様に思います。	保護者様に向けた説明会や見学会など就労型、就労移行支援の事業所さんにお話しいただくなど情報提供の場についても検討しております。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19				連絡帳や送迎時にお知らせや様子の確認が出来ている。	今後も日々の過ごしの様子の変化など保護者様に連絡帳や送迎時の直接のお伝えをさせていただきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	3				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	3	2			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1	4	契約時にされたと思うが改めて知りた い。	ご契約時やマニュアルの更新があった際にご説明を させていただいておりますが、改めて周知ご説明な ど各ご家庭に届きますように進めさせていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17		2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19			細かな内容も報告、説明があり安心でき る。	状況に合わせて電話にて一報、その後の連絡、連絡 帳での報告、説明を管理者、児童発達支援管理責任 者を主に伝えさせていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19		1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	1			
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	2		通っている期間、日数が少ない為、まだ どちらとも言えない。	ご本人様にとって楽しく居場所となるように支援し てまいります。保護者様にとっても安心してお預け いただけるように今後もご意見をいただきましたら 迅速に対応させていただきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ファミリー・キッズ伊勢原8		令和 6年 12月 10日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		日々のご利用者様の人数や特性に合わせたテーブル配置や物の配置準備を職員間で話し合い毎週、毎日継続して行っています。		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		静養室での過ごし方の担当職員は同性職員にて必ず対応。ご利用者様同士のトラブル発生時の動きについても想定した上で職員の配置をとっています。送迎時間に職員数が少なくなることに際しても共有して対応している。	送迎時に管理者が出ている際の職員運携など今後も利用者が新たに変わっていく場面で準備、想定が必要になる。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。			<input type="radio"/>	バリアフリー化が完全ではないので事業所内の車いすの方の乗り降りなど排泄のタイミングも含めて事前に確認して話し合っている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>				
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>				
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>				
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者様からの評価表の内容や日々のご意見を職員間で周知し、その時から活かしていけるように迅速な改善、実施を意識して行っています。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			<input type="radio"/>		事業所内や同じ地域のグループ事業所、本部からの評価はあるものの外部の方に評価をいただく機会は少ない。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>				
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		ホームページやパンフレットにて掲載や好評を月に一度必ず更新しています。		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		モニタリング会議の開催を児童発達支援管理責任者を中心に行い、意見交換や今後の支援に向けて話し合いをご利用者様ごとに事業所全体で行っている。		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>				
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		集団活動内容もステップアップしていけるように相談、改善に繋がるミーティングを支援前、支援後に行っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		支援の中で気づきの周知、確認を徹底していく事で次の関りに改善、修正が行えた上で支援に臨んでいる。記録し共有にも繋がっている。	細かな部分への気付きについてはより視野を広げて関わりの中で知っていく必要を感じています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		就労支援型放デイにて中学生・高校生がメイン所属の事業所としての療育計画、支援の実施について主体的な行動の促しや環境を整える事に対する意識の部分で工夫している。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		管理者、児童発達支援管理責任者が中心に参加できています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		地域の支援部会を中心に可能な限りの参加が出来ている。交流も増えてきている。	連携は取れているものの関りが少なかったり、今後の関りが決まっているが現状関わりが少くない機関もあり、連携を強めていく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		管理者、児童発達支援管理責任者が中心に対応させていただいています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			その先の他機関への共有は基本的に相談支援専門員が行っている。事業所からは行わない事が多い。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		行政の開催する協議会へは管理責任者が参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			保護者様向けの家族支援プログラムなど事業所として開催があまり出来ていません。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		連絡についてや実習先についても相談いただいた際にはお答えしています。職員も成人での過ごしについても研修や勉強会などを行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>		今後、事業所説明会や保護者様同士の懇談会が行えるように検討中でございます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		管理責任者や児童発達支援管理責任者を中心に対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		月に一回必ずホームページの更新を行っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		訓練や話し合いを通して行っている。	説明後の期間が開いてしまっている方も多いので改めて説明の機会を設ける必要がある。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		年に2回の避難訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		全職員周知徹底している。	新たな職員が入った際にも同様に周知していく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		虐待防止研修やチェックリストの取り組みを全職員行い、外部の方をお招きした研修も行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>				